



Lima

「世界で最も勝利したパドル」

ツインリブ形状によってブレードの強度と薄さの両立を実現。その薄さによって、エントリーはよりスムーズにすっと水に入ります。パワーフェイスの深めのコンケーブは、水をしっかりホールドするため、自然と強いキャッチを可能にします。そして、掴んだ水で得たパワーをボードが進む力へと直接的に伝えるために、ブレード角10度と浅めになっています。



Velocity

「最も効率的なパドルを可能に」

ハイアスペクト形状によって、長距離を効率良く漕ぐことが可能になったパドル。ウイングレット形状は乱流を抑え、キャッチ - ミドル時のパドル横ぶれを減少させます。アングルが14度と比較的大きくなっており、自然と前でキャッチすることをサポートしてくれます。ビギナーやもっと上手になりたい方にもおすすめの、扱いやすいパドル。

質問①選ぶ時のポイントは？

パワフルなキャッチ(強いトルク)を求めるなら "Lima" キャッチを前に、効率良いパドリングを求めるなら "Velocity" →200m・テクニカルは "Lima"、ロングは "Velocity" など使い分けも!



質問②サイズ展開は？またサイズ感は？

コンケーブの深さやブレード先端の形状が違うため "Lima" の M は "Velocity" の L、"Lima" の L は "Velocity" XL のトルク感覚に近くなると思います。ロング用に "Velocity" は同サイズぐらいを選ぶのもOK!



質問③シャフトとの組み合わせは？

"Velocity" ブレードは seamless なインナーシャフトなので、ブレード径と同径の Shaft (例: 29mm用ブレード: 29mm Shaft) と組み合わせる必要があります。同径 Shaft であれば、2024年以前モデルのシャフトとも組み合わせ可能です。



質問④ New: Carbon Pro Shaftの特徴は？

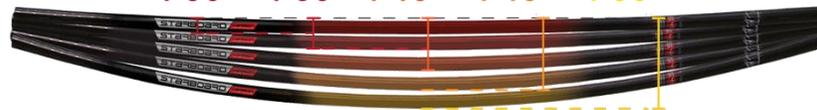
従来のPrepreg Carbon Shaftからもっと強く軽くを追求されています。従来品よりも強度は8%以上向上しており、よりパワフルなパドルを可能に!

STARBOARD CARBON PRO

質問⑤ Shaftの硬さ表記 "F" とは？

FはFlexの略になります。数字は30kgのおもりを垂らした時の曲がりのミリ数になり、数字が大きい方が柔らかいシャフトになります。

F30 F35 F40 F45 F50



"2025 Foil Blade" フォイル用パドル誕生!



一瞬でパワフルなキャッチを可能にする低アスペクト比のFoil用ブレード! Prepregモデルと保護用のラミネート加工がされたCarbonモデルの2種類で New: Carbon Pro Shaft Type II 29mm と組合せることができます。



Velocity

○ 5つの特徴

- ・ “14度”の迎角*1
 - ・ 薄くフラットなブレード先端*1,3
 - ・ ダブルコンケーブ*1,2,3
 - ・ ハイアスペクト（縦長）形状*1,2,3
 - ・ 横ぶれ軽減するウィングレット*1,2
- エネルギー効率が良く自然とストローク距離が伸びるパドル

Lima

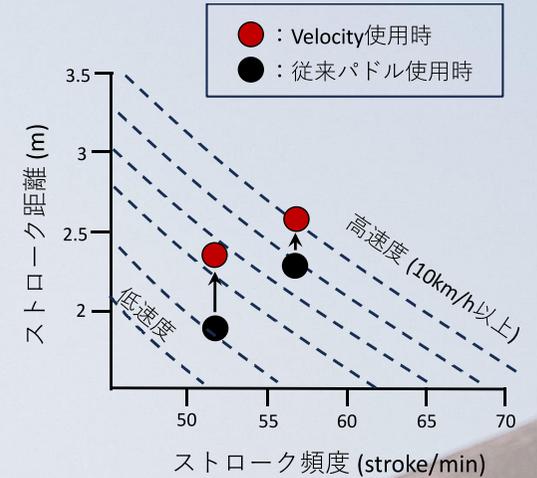
- ・ “10度”の迎角
 - ・ ワイドなブレード先端形状
 - ・ シングルコンケーブ
- キャッチ時に集めた水を力に変換し、推進力にするパワフルなパドル

SUPのボード速度

ピッチ

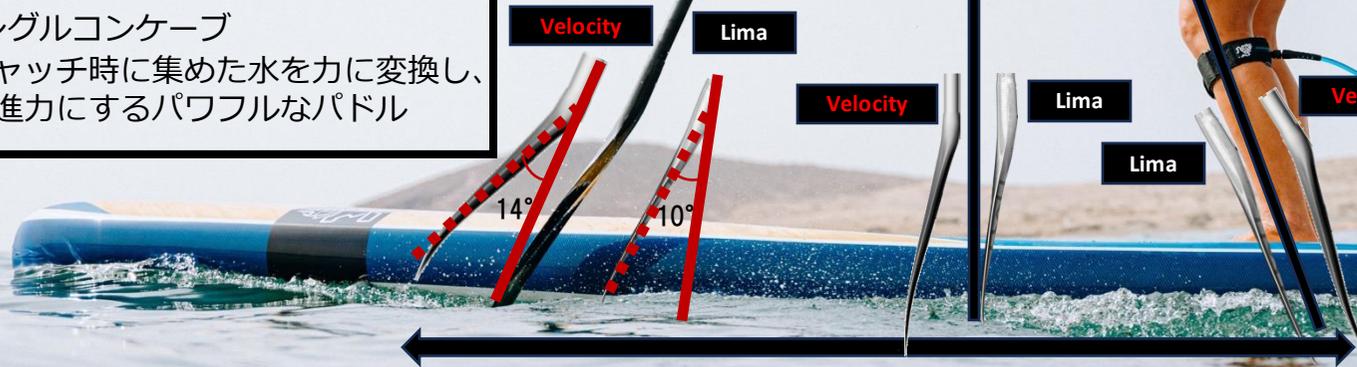


ストローク距離



水中局面前半

水中局面後半



キャッチ*1

“14度”という大きな迎角によって、より前からのキャッチが可能になっている。そして、薄くフラットなブレード先端がスムーズでな水しぶきが起きない「綺麗なキャッチ」をアシストしてくれる。よりトルクを感じるためには、より入水からのプルを待つ必要がある。

ミドル*2

パドルが垂直になるミドル局面において、大きな迎角やハイアスペクト形状によって、ボードを推進するパワーフェイズがより長くなる。ダブルコンケーブによって2つに振り分けて掴んだ水を、ウィングレットが横ぶれ防止のアシストすることで漕ぎ手への負担を軽減して保持する。

フィニッシュ*3

ミドルーフィニッシュ局面（水中局面後半）のパドルが1ストローク（1漕ぎ）におけるボードの伸びを大きく変える。通常であれば、ボード速度の2乗でかかる抵抗がボードを減速させるが、この局面でも水をプッシュする事を可能にするブレード（ハイアスペクト形状&迎角）が推進力を維持する。

説明動画はこちら

